



なくそう スリップ事故 飲酒運転

大館警察署管内では、最近、スビードの出し過ぎや無理な追い越しによる重大事故が多発しています。これから道路は雪や凍結で危険な状態になります。さらに、冬期間は気温の変化とともに路面状態が刻々と変化するため、ドライバーは気を抜けません。歩行者のかたも雪により道幅が狭くなり、視界も遮られるため、道路を通行横断する際は周辺に対する十分な注意が必要です。

凍結路面では慎重運転

路面が凍結しやすい時間帯は、凍っていた路面が融けだす朝方と融けていた路面が再び凍り始める日没後です。これは、ちょうど交通量が多くなる時間帯と重なります。追突を避けるために十分な車間距離が必要です。また、路面が凍結しやすい場所は、交差点の手前、坂道、橋の上、トンネルの中と出入口、道路の日陰になる部分などです。スビードの出し過ぎには特に注意しましょう。凍結路面での運転の際は、急ブレーキ、急ハンドルを避けましょう。そして、停止するときは、早めに減速し、ゆつくりとブレーキを踏み込むのがスリップ防止のコツです。

最後は本人の自覚です

飲酒運転が危険だということは、ドライバーなら誰でもわかっているはず。しかし、軽い気持ちからの飲酒運転は後を絶ちません。飲酒後は自分では大丈夫と思っても、物事を認知し、判断する力は確実に低下します。年末年始は、お酒を飲む機会が多くなります。だからこそ、強い意志をもって飲酒運転をやめましょう。



合併処理浄化槽の 設置補助金をご 利用ください

設置に対する補助金にはまだ余裕があります。設置工事が平成十一年三月までに終わるものでしたら、補助金の申請は今からでも十分に間に合います。

表. 平成10年度の補助金額

浄化槽の大きさ	補助金額
5人槽	375,000円
6～7人槽	438,000円
8～10人槽	555,000円

豊かな住環境を つくりま

市では、し尿と生活排水を併せて処理する「合併処理浄化槽」を設置する際、申請したかたに設置補助金を交付しています。補助の対象区域は、市の全域ですが、公共下水道の使用開始区域や事業認可区域、予定区域及び農業集落排水事業区域は除きます。補助金額は浄化槽の大きさによって異なります(表参照)。

気になる 設置の費用は?

合併処理浄化槽を設置するには、工事費と維持管理費がかかります。設置にかかる工事費は浄化槽の

規模によって異なりますが、標準的な八人槽～十人槽で百二十万円から百六十万円です。維持管理費は、浄化槽を常に正常に作動させるために義務付けられている保守点検や清掃などにかかる費用です。八人槽～十人槽の場合、一年目で約十万円、二年目以降は約九万五千円かかります。市では、このうち設置にかかる工事費の一部を補助するものです。設置の費用は決して安いものではありませんが、補助金を受けることによって、費用も約半分で済むこととなります。

49-3111 (内線247)

お問い合わせください。